

○考え方

都心のまたとない土地の希少性を生かし、東京と日本の持続的成長に資する魅力の発信拠点を形成

将来像

浜離宮恩賜庭園など地域のポテンシャルや歴史を生かし、国際会議場など大規模な交流施設を核とした複合開発  
新たな東京ブランド創発MICE（仮称）○○

- (全体目標 1) 国内外の多様な人々を呼び込み、周辺と連携して、年間2,500万人が訪れ、にぎわいが創出され交流が促進される地域における中核となるまちを実現する。
- (全体目標 2) 先進的な技術などを積極的に取り込みながら、東京や日本の持続的な成長に寄与するイノベーションを生み出し続けるまちを実現する。
- (全体目標 3) 豊かな水と緑に囲まれた立地を生かし、常に時代の最先端となる環境のモデルとなる都市を実現する。

○目標とする指標

【現状】

- 想定されている将来の訪都外国人旅行者（PRIME観光都市・東京）
  - ・現状：2017年＝1,377万人／年
- 訪都外国人旅行者が訪問した場所（平成29年国別外国人旅行者行動特性調査）
  - ・築地：17.6%
  - （参考）新宿・大久保：56.0% 銀座：49.7% 浅草：45.7%
- 訪都外国人旅行者のうち築地を訪問した人数（平成29年度推計）
  - ・1,377万人 × 17.6% = 2,424,224 ≒ 240万人
- 築地市場での年間来場者数（推計）
  - ・約1,100万人（市場勤務者および買出人等）…①

【想定】

- 築地を訪れる将来の訪都外国人旅行者数
  - ・築地を訪問する比率（17.6%）が変わらないと想定する場合  
3,000万人（2024年の目標）×17.6%＝528万人≒530万人
  - ・築地を訪問する比率が浅草並み（45.7%）に増加すると想定する場合  
3,000万人（2024年の目標）×45.7%＝1,371万人≒1,400万人…②

（参考）

- 訪都外国人旅行者数の目標（東京都観光産業振興実行プラン2018）
  - 2020年 2,500万人
  - 2024年 3,000万人
- 訪日外国人旅行者数の目標（明日の日本を支える観光ビジョン）
  - 2030年 6,000万人

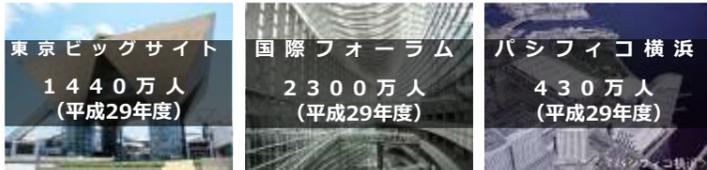
【目標】

- 現在の築地市場の年間来場者数（①）に、将来の訪都外国人旅行者数の目標（②）を加えた数値
  - ・1,100万人 + 1,400万人 ≒ 約2,500万人

○人を呼び込む大規模集客施設イメージ

■既存の大規模集客施設の年間来場者数

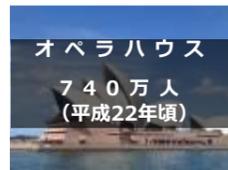
【MICE】



【スタジアム・アリーナ】



【ホール】



【複合開発】



【その他】



■事業者ヒアリングにおける、大規模集客施設に関する意見

機能	事業者の意見	施設整備・運営主体に係る事業者の意見		
		公設公営	公設民営	民設民営
MICE	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京駅との距離感や、地下鉄・BRTが来ることを鑑みると、MICE機能が良いのではないかと考えている。</li> <li>・集客要素としては民設民営ではなかなか難しいかと思うが、MICE施設は東京の中で不足している機能と言われている。</li> </ul>	-	-	×
スタジアム アリーナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球場やスタジアムもあり得、娯楽場もある。それに類するような少し違う求心力のあるものを据えることにより、ここをめぐって人が来るような核となるもの。</li> <li>・スタジアム、アリーナ、劇場、バル、飲食系の施設といったものが考えられる。大きな箱ものは収益的に厳しいところもあるので、公設民営あるいは民間のノウハウをいかしたコンセッション方式のようなことも考えられる。</li> </ul>	-	○	△
ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京が世界の主要都市と戦っていくためには、文化機能やナイトカルチャーが重要だと思っている。最近の流行ではあるが、コンサートやイベントができるようなホール。</li> <li>・イベントやアリーナ等が首都圏で不足しているということもあるので、位置的にもそういうものがあれば人が集まりやすいのではないかと考える。</li> </ul>	-	○	△
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模であるという特徴を生かすことを優先的に考えながら、国際的な機能を誘導していくことがイメージされる。</li> <li>・民間敷地では経済的に開発が困難な大規模施設が計画可能で、それができる唯一の立地。</li> </ul>	-	-	-

※本資料の内容は現時点での検討段階のものであり、今後の行政協議及び詳細検討により変更になる可能性があります。